

夏休み中の子どもだけでなく、家族みんなが安全・安心な夏休みを過ごせるように、ご家族で話し合ってください。

## ①交通事故防止！

夏休み期間中は、昼間の時間帯も子どもたちが外出する機会が増えて危険がいっぱいです。地域の大人が、保護者が子どもを交通事故から守りましょう！

### ドライバーの皆さん

- 子どもが飛び出してくることがあります。制限速度を守り、歩行者・自転車の動きに注意して運転しましょう。
- 暑さによる疲れや体調不良が思わぬ事故につながる場合があります。疲れを感じたり、違和感を感じたときは、無理せずしっかりと休憩をとるか、運転を控えましょう。



### 保護者の皆さん

※子どもたちに繰り返し教えてください!!

- 飛び出しは絶対ダメ！
- 青信号でも、右左の安全を確認し、車が止まったことを確かめ、ドライバーと目と目を合わせてから横断する！
-  「止まれ」の標識のあるところでは必ず止まる！
- 自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶる！

## ②侵入盗に注意！

侵入盗には、留守宅を狙う「空き巣」、家人が在宅中に侵入する「居空き（いあき）」、就寝中に盗みを働く「忍び込み」の3種類があります。それぞれ注意しましょう。

- 旅行や帰省で、長期間不在にする場合は、郵便、新聞の配達を止め、近所にひと声かけておきましょう。
- 夏の暑さで、窓を開けたまま外出や就寝をしていませんか？戸締りは確実に、ダブルロックできるところは必ずダブルロックしましょう。
- 道路からの見通しを良くしておきましょう。夏で庭木が生い茂っているところは、きれいに剪定しておくといいでしょう。



## ③熱中症に注意！

梅雨が明けて本格的な夏の暑さがやってくるこれからの季節は、熱中症が増える時期です。

- 暑さにだんだんと身体を慣らしていきましょう。
- 高温、多湿、直射日光を避けましょう。
- 運動時の休息や水分補給は計画的、かつ、こまめに取りましょう。
- 規則正しい生活を心掛けましょう。



## ④水の事故を防ぎましょう！

水に接する機会が多くなり、海、河川、プールなどでの水による事故が増える時期です。注意しましょう！

### 【海や河川】

- 飲酒後や体調不良時の遊泳はやめましょう。
- 天候不良等が予想される場合は遊泳やレジャーは中止にしましょう。
- ライフジャケットを着用するなど、事故の未然防止に努めましょう。

### 【プール】

- 子供から目を離さず、必ず保護者や大人が付き添いましょう。



問 生活安全安心課 防災・コミュニティ係 ☎ 042-588-5067